

教職員からのおすすめ本



置かれた場所で 咲きなさい

渡辺和子
ノーベル賞受賞者



看護学部 早川真奈美先生
『置かれた場所で咲きなさい』

渡辺和子／著
出版社名 幻冬舎
出版年月 2012年4月

この本は、累計200万部超えのベストセラーで、かつメディアにも取り上げられたことがあります。まず、本書を手にする前に、今自分が置かれている環境について考えてみてから、読んでください。

自分が置かれた環境で、うまくいかないことや辛いなと思うことがあった時に救いとなるような、筆者の経験に裏打ちされた、心に染み入る名言が沢山散りばめられています。その中のほんの一部ですが、「時間の使い方は、命の使い方であり、置かれた場所で咲きなさい。咲けない時にはその代わりに下へ下へと根を降ろして根を張り、次に咲く花がより大きく美しいものとなるために。」と記されています。それは、置かれた環境で諦めるという事ではなく、うまくいかない時こそ自らの力をしっかり蓄える。他の人が「～してくれない」と嘆くより、自分の心の持ちようを変えてみて、これからの1日1日を心にゆとりをもち、大切に生きる契機となる一冊にしてほしいと思います。

看護を学ぶ 人のための 心理学

ヒューマン・ケアを
科学する



遠藤公久 編

看護学部 本多和子先生
『看護を学ぶ人のための心理学 ヒューマン・ケア
を科学する』

遠藤公久／編
出版社名 弘文堂
出版年月 2019年2月

本書はタイトル通り、看護を学ぶ看護学生に対して、心のしくみ、心の発達、心の健康、社会とのかかわりという視点で心理学を説明されています。看護学生が普段の生活で直面しがちな出来事や実習で直面する諸問題について解説が加えられていて、心理学が身近に感じられます。特にコラムでは、臨床現場での話題や、看護学生のためのストレスマネジメントについてなどが見開き1ページ程度の量で書かれています。看護師は患者さんの抱く苦痛や疾患に対する不安などの複雑な感情を受け止め、支援するという大変ストレスの多い職種です。患者さんにはとても感謝され、やりがいのある仕事である反面、ストレスから心の健康を損なう看護師が多いことも報告されています。看護を学んでいる今でも、日々の課題や実習などでストレスを感じることも多いと思います。だからこそ、この本を読んでみなさんに心の健康を守るための方法を考えて少しずつでも実践して欲しいと思います。

教職員からのおすすめ本



看護学部 廣田明子先生 『おどる認知症』

岸香里／著
出版社名 いそつぶ社
出版年月 2017年11月

かつて老人病棟と呼ばれていた、認知症専門病棟。看護学生の頃漫画家デビューした著者が、新人看護師だった頃を描き、30年後に当時を振り返りつつ、漫画・イラストを加筆しています。布オムツも、病棟内での患者の喫煙も、当時普通にあったこと。患者様を「ちゃん」付けて呼ばないとか、食事に薬を混ぜたりしないとか、原則はわかっているけど、現実には…。リアルな日常を、コミックエッセイでイメージしやすく、あっという間に読み進みます。認知症の愛すべき高齢者の姿と、配属された新人ナースを軸に、驚きと戸惑いと楽しげなエピソードが繰り広げられます。この頃はおおらか過ぎ、ちょっと古い看護技術も描かれていますが、高齢者目線の漫画は、参考になることも。超高齢社会の今、私の親世代が認知症に怯え、面倒をかけたくないと言われたりします。家族や地域社会でも、おおらかに、楽しく「老いる」ことを見つめ、介護していくことも大切に思えた一冊でした。



こども教育学部 葉山登先生

『フリードル先生とテレジンの子どもたち

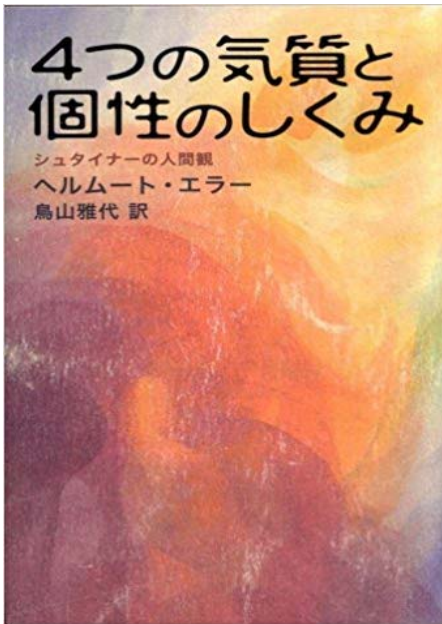
ナチスの収容所にのこされた4000

枚の絵』

野村路子／著
出版社名 第三文明社
出版年月 2011年12月

テレジンは、アウシュヴィッツへの中継地です。ここに収容された子どもたちが残した絵の話です。フリードル先生は、創造することは生きる力になるはずと信じて「思い出してごらんなさい。遊園地へ行くと、この歌が聞こえたでしょう。さあ、目をつぶって……。今思い出していた楽しかったことを描いてみましょう」と呼びかけ、子どもたちを空腹と絶望の世界から自由の世界へと誘いました。生きること、表現すること、想像することの意味を問う本としてお薦めです。V.E.フランクル著「夜と霧」を合わせて読むとさらに理解が進むと思います。

教職員からのおすすめ本



こども教育学部 相賀頌子先生 『4つの気質と個性のしくみ シュタイナーの人間観』

ヘルムート・エラー／著 鳥山雅代／訳
出版社名 トランスビュー
出版年月 2005年11月

本書では、人間の性格を作る4つの気質を手がかりに、自分自身の個性を知り、苦手な相手とうまくいくための方法を、ユーモラスな語り口で示されています。気質をもとに大人同士の関係、子ども同士の関係、親子関係、教師と子どもの関係などそれぞれの状況や立場から、どんな声かけや関わり方をすると良いのか、面白い事例をもとにわかりやすく書かれています。

この一冊をとおして、自分を、子どもを、家族を、周りにいる人を理解する手がかりにしていただければと思います。



学務部 学生支援課 課長 大山伸也さん 『人は話し方が9割』

永松 茂久／著
出版社名 すばる舎
出版年月 2019年9月

みなさんは、ひととのコミュニケーションにおいて悩んだことはありませんか。

「初対面で何を話したらいいのかわからない」「うまく話せず失敗した経験がある」「沈黙の時間が怖い」など、心あたりはないでしょうか。

この本は、会話の相手を良い気分させるヒントを教えてください。また、話し手もポジティブな気分になれるアドバイスが散りばめられています。

相手を思いやる気持ちを醸成することは、話し手と聞き手の双方の自己肯定感を向上させてくれるものなのだと感じました。

学生時代には、同年代はもちろん、目上の方などとの接点を持つ機会が増えます。そして、社会人になると、更に様々な立場のひととのコミュニケーションが求められます。患者さんや保護者の方々をはじめ、場合によっては相手を選ぶことができないことも多くなるでしょう。

この本は比較的短時間で読めるかと思しますので、コミュニケーションのコツの参考に、一度目を通してみてはいかがでしょうか。

図書館からのお知らせ

図書館ホームページから文献取寄せ申込ができるようになりました♪

これまでは図書館に来館し、申し込み用紙を記入していただいていたのですが、図書館ホームページからも文献取寄せ申込ができるようになりました。
 (※ゼミナール費購入分はオンライン申し込みはできません。これまで通りご来館ください)

是非ご利用ください！ 詳しくは、図書館スタッフまで。



展示コーナー歳時記

4～6月
論文・レポートを書く

内容：
毎年恒例のこの展示。困ったときにこの一冊！基本的なレポートの書き方や、プレゼンの方法など、役に立つ図書を集めました。



7～9月
年齢別読み聞かせ絵本

内容：
子どもの頃に読んでもらった絵本。表紙をみただけで懐かしくなる絵本を展示しました。子どもと本のしあわせな出会いを願って…



10～12月
おいしく！たのしく！
食べて学ぼう！

内容：
食育について、専門書から絵本まで、健康な生活を送るために欠かせない“食”に関する資料をあつめました。

図書館開館予定

2019年12月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2020年1月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

□ 8:30～20:00

■ 10:00～17:00

■ 短縮開館 9:00～17:00

■ 蔵書点検につき閉館

■ 休館日